

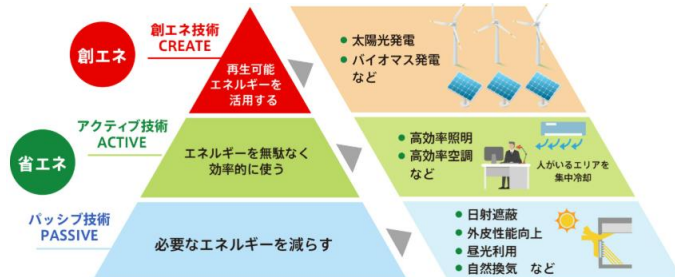
近年、猛暑・酷暑の増加により、製造現場やオフィスでは冷房需要が高まり、エネルギーコストの負担が増えています。また、記録的豪雨や大型台風などが頻発しており、企業活動に甚大な影響を及ぼす事例が相次いでいます。



出典：気候変動適応情報プラットフォーム

< ZEB化の推進 >

奈良県では、まほろばゼロカーボン推進事業において、太陽光発電設備の導入や照明のLED化などと併せて、事業者や県民が多く訪れる奈良・郡山総合庁舎を対象に、ZEB化改修を進めています。



出典：ZEB PORTAL（環境省HP）

ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）とは、建物の断熱性能向上や自然エネルギーの活用、エネルギー管理の高度化により、快適な室内環境を実現しながら、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物のことです。ZEB化を進めることで、冷房負荷の抑制とエネルギーコストの削減を図るとともに、災害等の非常時におけるエネルギー自立性を向上させることが可能となります。

< BCP策定支援 >

奈良県では、県内中小企業を対象に、気候変動、災害、感染症のリスクに備えたBCP（事業継続計画）の策定を支援しています。BCPの必要性について説明する普及啓発セミナーや、実際のひな形を使用し、BCPの策定を行うワークショップを実施しています。

BCPは被災後の事業継続を図っていくための経営戦略です。
あなたの会社はBCP対策できてますか？



出典：企業向け事業継続計画（BCP）の策定（奈良県HP）